

分担研究報告書

診療連携体制構築：実態調査

研究分担者：伊藤孝史 島根大学医学部附属病院 准教授
研究分担者：福井 亮 東京慈恵会医科大学 助教

研究要旨

2019年度から年度末に全国アンケート調査を開始し、各地の診療連携体制構築の実態を調査、把握した。全国的に診療連携体制構築のための会議体の設置は増加しており、特に二次医療圏と市町村レベルでの診療連携体制構築が進み、連携制度に関する評価も良くなり、さらに良くしていこうという気持ちが見て取れる。一方で、連携実績の評価では、その把握が難しく、現在進行中の定点観測のデータが重要になってくる。連携の状況には地域差があるため、各地の実情に合わせた対応が必要であり、成功事例を横展開していくことが重要である。

A. 研究目的

医療従事者、行政機関、患者・家族、国民全体にCKDについて普及啓発を行い、より多くの人々が腎疾患対策を実践する体制を構築することを目標とする。

B. 研究方法

腎専門医、かかりつけ医、行政との連携体制構築を推進する。各地の診療連携体制構築の実態を調査、把握する。

2019年度から開始した全国の実施状況の調査を継続し、経年的な変化を評価する。

年度末にアンケート調査(表1)をJKAの各都道府県代表、地区幹事に送付した。

(倫理面への配慮)

本研究では個人情報扱いは扱わない。

C. 研究結果

2020年度、2021年度診療連携体制構築アンケート結果比較のまとめ(表2)と個別連携制度の詳細調査結果(表3)を表に示す。

全国的に診療連携体制構築のための会議体の設置は増加している。専門医リストの作成は伸びていないが、各地で紹介基準が作成されている。

エリアでのCKD連携制度も増加しており、特に市町村で増加が顕著である。連携実績については把握できていない地域が多く、本アンケートの限界と思われる。

行政との連携は良好な地域が多いが、医師会との連携が難しい地域も見受けられた。

多職種連携に関しても、看護師、栄養士、薬剤師と満遍なくできており、その数も増加している。連携している専門団体であるが、歯科医師会との連携が伸び悩んでいる。

個別連携制度の詳細調査では、二次医療圏、市町村レベルでの増加がみられた。これは郡市区の行政との連携は増えていることに起因するものと思われる。連携制度に関する全体的評価では、優れている、評価できる・適切であるが増加している一方で、やや改善を要するも増加していた。

D. 考察

各地の診療連携体制構築のための会議体の設置は

進んでいるが、専門医リストは思ったほど作成されていなかった。また、紹介基準は多くの地域で作成はされているが、かかりつけ医への蛋白尿検査の普及や紹介先の体制整備も重要であることがわかった。

紹介・逆紹介の連携実態の把握は、本アンケート調査では限界があると考えられ、現在進行中の定点観測(旭川、千葉、岡山、熊本)のデータが重要になってくると考える。

行政との連携は良好な所が多いが、医師会との連携は不十分な地域もあり、その理由を明らかにし、今後の対応を検討する必要がある。

多職種(看護師、栄養士、薬剤師)との連携は取れており、腎臓病療養指導士の活躍の場所はあると思われ、今後積極的な参入を促していく必要がある。

連携制度に関する全体的評価は良くなっており、改善を要するという地域も増えているが、これは各地で積極的に取り組んでいることの現れだと思われる。しかし、地域の実情が大きく異なるため、画一的な診療連携体制構築を進めることは難しく、地域の実情に応じた活動が重要だと思われた。

今後も継続してアンケート調査を行い、それらの結果を共有し、成功事例の横展開を進めていく。

E. 結論

全国各地で二次医療圏と市町村レベルでの診療連携体制構築が進み、連携制度に関する評価も良くなり、さらに良くしていこうという気持ちが見て取れる。しかし、連携の状況には地域差があるため、各地の実情に合わせた対応が必要であり、成功事例を横展開していくことが重要である。

G. 研究発表

1. 論文発表
なし

2. 学会発表

- 1) 伊藤孝史、柏原直樹：慢性腎臓病(CKD)対策における地域連携・多職種連携、日本内科学会総会 教育講演、2022年4月17日 京都
- 2) 伊藤孝史：慢性腎臓病(CKD)対策における地域医療連携体制の現状と課題、第52回日本腎臓

H. 知的財産権の出願・登録状況
(予定を含む。)

1. 特許取得
なし
2. 実用新案登録
なし
3. その他
なし

表1 年度末アンケート調査票

腎臓病対策年度末アンケート調査(回答票)

調査項目		回答欄	
A. 各自治体等におけるCKDの普及啓発活動の調査			
1) 普及啓発活動の実施回数 (JKAに申請していないもの)			
1) a) 活動の形態 ()に実数(を記号)(複数回答可)	<input type="checkbox"/> 市民公開講座 ()	<input type="checkbox"/> 講演会 ()	<input type="checkbox"/> 研修会 ()
1) b) 普及啓発活動に活用した媒体(複数回答可)	<input type="checkbox"/> 新聞 <input type="checkbox"/> ラジオ <input type="checkbox"/> テレビ <input type="checkbox"/> 雑誌 <input type="checkbox"/> 冊子	<input type="checkbox"/> ニュース <input type="checkbox"/> 行政公開 <input type="checkbox"/> SNS <input type="checkbox"/> 動画サイト	<input type="checkbox"/> その他 ()
2) 腎臓病普及指導士が参加した啓発活動の有無、その回数、参加した普及指導士数	有の場合()回	数()	
2) a) 参加した普及指導士数	有の場合()名	数()	
2) b) 普及指導士が参加した啓発活動の有無、その回数	有の場合()回	数()	
B. CKDの認知度、普及啓発の調査			
1) CKD認知度アンケート調査の有無、あれば具体的に(ブロック単位、都道府県単位、市町村単位、イベル)			具体的に()
1) a) アンケート調査結果報告の有無、あれば具体的に			具体的に()
C. 連携体制構築状況			
1) 各自治体の連携体制			
1) a) 各自治体の連携体制	日本腎臓学会で連携		
1) b) 腎臓学会研修施設または腎臓専門研修施設数	日本腎臓学会で研修		
1) c) 上記以外の専門医療機関の数(わかる範囲で)*	数()		
2) 連携体制の認定の有無、あれば具体的に(ブロック単位、都道府県単位、市町村単位など)	有の場合()回		
2) a) 連携体制の認定	有の場合()回		
2) b) 単位エリア(都道府県、市町村)単位、2次医療圏(数)の内訳(複数回答可)	<input type="checkbox"/> ブロック <input type="checkbox"/> 都道府県 <input type="checkbox"/> 市町村 (数:)	<input type="checkbox"/> 2次医療圏 (数:)	
2) c) 専門医・専門医療機関リストの作成の有無			
3) CKDの連携体制による紹介基盤(専門医紹介基盤)の有無			
3) a) 有の場合()回	<input type="checkbox"/> 都道府県単位 <input type="checkbox"/> 市町村 (数:)	<input type="checkbox"/> 2次医療圏 (数:)	
3) b) エリアのCKD連携体制の有無、あれば具体的に	数()		
3) c) 制度数	数()		
3) d) 単位エリア(都道府県、市町村)単位、2次医療圏(数)の内訳(複数回答可)	<input type="checkbox"/> 都道府県 <input type="checkbox"/> 市町村 (数:)	<input type="checkbox"/> 2次医療圏 (数:)	
4) 連携実績 (上記1)~3)が有る場合はご記入ください。無の場合は白紙のみを提出)			
4) a) CKD診療連携制度に参加しているかかりつけ医数**	数()		
4) b) CKD診療連携制度に参加している専門医療機関数**	数()		
4) c) CKDの連携体制による紹介基盤(専門医紹介基盤)の紹介数・詳細(数)	紹介数()	詳細()	
4) d) CKDの連携体制による紹介基盤(専門医紹介基盤)の紹介施設数・詳細(数)	紹介施設数()	詳細()	
2) 行政・団体等との連携状況			
1) 行政との連携の有無			
1) a) 行政との連携状況(先生自身の感覚で結構です)			
1) b) 腎臓病対策推進委員会との連携の有無			
2) 患者会との連携の有無、あれば具体的に			具体的に()
3) 医師会、その他の団体・専門団体の連携の有無			
3) a) 医師会や市町村医師会との連携状況(先生自身の感覚で結構です)			
3) b) 連携している専門医(団体)(複数回答可)	専門医: <input type="checkbox"/> 新医師/研修医 <input type="checkbox"/> 管理栄養士 <input type="checkbox"/> 薬剤師 <input type="checkbox"/> その他 ()	団体: <input type="checkbox"/> 歯科医師会 <input type="checkbox"/> 薬剤師会 <input type="checkbox"/> 栄養士会 <input type="checkbox"/> その他 ()	
C. 人材育成			
1) 各自治体の腎臓病普及指導士数			
1) a) 腎臓病普及指導士を育成する方策の有無、あれば具体的に			具体的に()
1) b) 腎臓病普及指導士の連携強化、知識の向上のための研修会等の開催、あれば具体的に			具体的に()
1) c) 他組織の普及指導士の連携の有無、あれば具体的に			具体的に()

※表の記載欄を空白とする場合は、空白を記入し、腎臓病対策推進委員会が主催・参加するイベントはできる限りJKAに連携申請してください。
* 腎臓学会研修施設、腎臓専門研修施設には該当しないが、実質的な腎臓病対策を実施している施設
** CKD診療連携制度が「無」の場合は、かかりつけ医・施設数
+ ブロックタラシタラシから選択
+ チェックボックスをマウスで

表2 2020/2021年度診療連携体制構築アンケート結果比較

	2020年度	2021年度		2020年度	2021年度
会議体の設置	21/22	31/38	行政との連携	21/22	35/38
会議体数	40	73	良	15	24
都道府県	16	25	可	5	10
市町村	12	35	不良	1	1
二次医療圏	6	12	糖尿病対策との連携	18/22	30/38
不明	6	0	患者会との連携	13/22	11/38
専門医リスト作成	14/22	23/38	医師会との連携	20/22	31/38
紹介基準作成	15/22	31/38	良	10	20
エリアのCKD連携体制	14/22	27/38	可	10	13
制度数	34	91	不良	1	3
都道府県	3	9	不明	1	0
市町村	20	53	連携している専門職		
二次医療圏	11	29	看護師	18	29
連携実績			栄養士	18	27
かかりつけ医	不明~400	不明~500	薬剤師	17	27
専門医療機関	不明~120	不明~260	連携している専門団体		
紹介数	不明~400	不明~924	歯科医師会	5	8
紹介施設数	不明~61	不明~64	薬剤師会	12	23
逆紹介数	不明~400	不明~650	栄養士会	10	17
逆紹介施設数	不明~51	不明~64	その他	3	3

表3 個別連携制度の詳細調査

		2020年度	2021年度
エリアのCKD連携制度数/回答数		34/31	91/72
運用開始時期	～2018	22	52
	2019	6	7
	2020	3	5
	2021	0	8
連携制度のカバーするエリア	都道府県全域	5	7
	二次医療圏	8	25
	単独市町村	18	36
	その他	0	4
参画する腎臓専門医数	4人未満	11	32
	4人以上	20	40
連携の基準	専門医紹介基準2018に準拠	24	50
	地域の実情に応じた独自基準	7	22
連携バスまたは連携様式の使用	あり	24	55
	なし	7	17
医師会との連携の有無と医師会の単位	都道府県	5	7
	郡市区	24	61
	なし	2	4
医師会との連携の状況	良好	26	61
	不良	0	1
	不明	5	8
行政との連携の有無と行政の単位	都道府県	5	6
	郡市区	18	60
	なし	8	6
行政との連携の状況	良好	22	62
	不良	0	2
	不明	9	8

		2020年度	2021年度
糖尿病性腎症重症化予防プログラムとの連携	あり	22	54
	なし	9	18
多職種連携の有無（複数可）	看護師	22	54
	管理栄養士	23	47
	薬剤師	15	31
	その他	3	7
	なし	5	12
腎臓病療養指導士の参加	あり	11	25
	なし	20	47
患者会との連携	あり	6	8
	なし	25	64
連携実績（紹介・逆紹介）の定期的集計	あり	21	44
	なし	10	28

		2020年度	2021年度
全体的評価	S：優れている	8	17
	A：評価できる、適切である	8	27
	B：やや改善を要する	9	26
	C：改善を要する	4	1
	F：不明	2	1